

第 106 回 知財問題研究部会 (IP 部会)

内容 特許 3.0 AI 活用で知財強国に

日時 2024 年 11 月 1 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 30

場所 (公財) 浜松地域イノベーション推進機構 セミナー室

講師 株式会社 AI Samurai 代表取締役 白坂 一 氏

1) 内容

近年話題の AI 技術を利用した明細書作成支援ソフトの AI Samurai について白坂氏を講師に迎えて、AI 技術の内容及びソフトの利用方法について講演を頂いた。

特許戦略においては、数も強みを増すために必要なことであり、そのために AI を活用した明細書作成ソフトを活用することが今後のトレンドなるとの説明がなされた。その上で、明細書作成に用いる学習データをどのような範囲にするのかや、入力するワードや文章の例も提示しながら AI Samurai の使い方について丁寧に教えて頂いた。一方、図面についてはまだまだ人が作成する必要があることも説明頂いた。

受講者からは、自社での使い方やコミュニケーションツールとしての利用方法など具体的な質問が多く出され、活発な議論が行われた。

2) 所感

会員企業、会員特許事務所の双方に有用なソフトであり、今後の利用が拡大することを予感させる内容であった。また、ベースとなるクレーム及び明細書からバリエーション出願を短時間で行うためには、とても有用である事が予感された。

一方、作成されたクレームや明細書の内容は、荒削りな部分や必要な権利範囲にマッチしているのかについては、やはり知財担当者、弁理士が深く考えなければならないところでありソフトを利用しながらどのように知財人材を成長させるかについては、今後の課題であることが認識されたと感じた。

～IP 部会委員代表～